



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

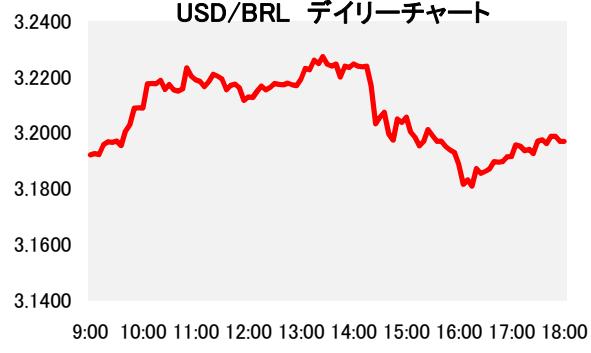
## 1. マーケット・レート

			1月5日	1月6日	1月9日	1月10日	1月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1980	3.2220	3.1990	3.1940	3.1970	+0.0030
	BRL/JPY	Spot	36.14	36.31	36.27	36.24	36.11	-0.13
	EUR/USD	Spot	1.0592	1.0530	1.0576	1.0559	1.0575	+0.0016
	USD/JPY	Spot	115.60	117.01	116.05	115.74	115.44	-0.30
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	12.197 11.349	12.181 11.354	12.154 11.330	12.159 11.305	12.151 11.297	-0.008 -0.008
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.094 2.384	2.039 2.336	2.056 2.367	1.927 2.246	1.861 2.203	-0.066 -0.043
株式	Bovespa指数		62071	61665	61700	62132	62446	314
CDS	CDS Brazil 5y		258.09	259.00	259.61	261.91	255.98	-5.94
商品	CRB指数		193.706	193.541	190.605	191.139	192.292	+1.15

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

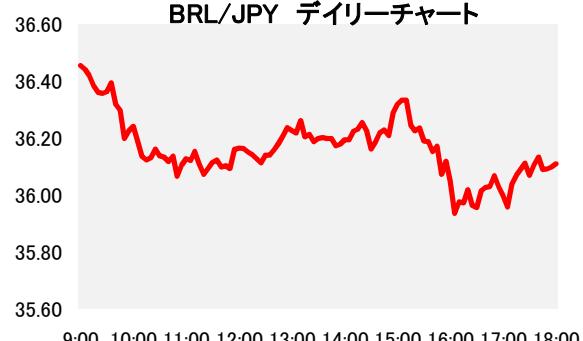
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.82%	0.75%	0.46%
IBGEインフレ IPCA(前月比)	0.34%	0.30%	0.18%
IBGEインフレ率 IPCA(前年比)	6.34%	6.29%	6.99%
SELICレート	13.25%	13.00%	13.75%
(米)MBA住宅ローン申請指數	--	5.80%	0.10%



## 3. 要人コメント

テメル伯大統領	インフレ率は我々の目標レンジに到達した。
---------	----------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1930で寄り付いた。朝方発表された12月伯インフレ率が市場予想を下回ったことを受けて、伯中銀の利下げ期待が高まりレアルは軟調推移した。午後に行われるトランプ次期米大統領の記者会見を控え、エマージング通貨が全般的に売られる中、レアルは日中安値となる3.2290を示現した。しかし、記者会見で具体的な財政出動などの言及がなかったことからドル全面安の展開になり、レアルは日中高値3.1800まで急反発した。結局3.1970でクローズ。
- トランプ次期大統領の記者会見では新たなヘルスケア法を提案することや海外に生産拠点を移す企業に対し多額の国境税を課す方針などが示された。
- COPOMでは市場予想を上回る0.75%の利下げが決定され、政策金利が13.00%とされた。声明文では、抑制されたインフレ期待と経済活動の予想以上の弱さを踏まえると金融緩和サイクルを進めていることが適切となっていると説明された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。